第31回 スカイスポーツシンポジウム プログラム

主　　催：日本航空宇宙学会
協　　賛：日本気球連盟，エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟，
日本航空機操縦士協会，日本滑空協会，日本模型航空連盟，
日本ハング・パラグライディング連盟，日本マイクロライト航空連盟，日本パラモーター協会
後　　援：日本航空協会，読売テレビ
企　　画：スカイスポーツ委員会

開催日：令和８年12月12日（土）
会　　場：都立産業技術高等専門学校（荒川校舎）汐黎（せきれい）ホール
〒116－8523　東京都荒川区南千住8－17－1　TEL：03－3801－0145（代表）
交　　通：JR 常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス，南千住駅より徒歩15分
東武伊勢崎線（東武スカイツリーライン），鐘ヶ淵駅より徒歩18分，牛田駅より徒歩20分
京成電鉄，京成関屋駅より徒歩20分
都営バス，都立産業技術高専荒川キャンパス前下車徒歩1分



参加登録料：正会員　　1,500円
学生会員　　1,000円
非会員　　2,500円
非学生会員　　1,500円
高校生以下　　500円
講演前刷集：頒価一部　　2,000円

※当日登録は現金のみの取り扱いになります。

問合先：日本航空宇宙学会
〒103－0022
東京都中央区日本橋室町4-1-21
近三ビルヂング4階
TEL(03)6262-5313
FAX(03)6262-5314

１２月１２日（土）

時 刻	都立産業技術高等専門学校荒川キャンパス汐黎ホール
9:20 ～9:30	日本航空宇宙学会会長挨拶 小紫 公也（東京大学）
	企画セッション1（OS2）ドローン，ロケット 司会：
9:30 ～9:50	1-1 双羽ばたき制御器を持つ魚型飛行船 UAV の検討 ○中村桜子，小山諒，草谷大郎，傳田瑞歩（都立産業技術高専）
9:50 ～10:10	1-2 魚型飛行船 UAV 用の片羽ばたき推進機の検討 ○小山諒，草谷大郎（都立産業技術高専）
10:10 ～10:35	1-3 飛行ロボコンにおける操縦系統について ○朴将輝，柗元礼人，小山諒，中村桜子，草谷大郎（都立産業技術高専）
10:35 ～10:55	1-4 東海大学学生ロケットプロジェクトにおけるハイブリッドロケットの開発の現状について ○常松怜央，安江航大，川端洋（東海大学）
10:55 ～11:15	1-5 無人航空機スポーツ【F9A（Drone Soccer）】について ○田村和大(三河ドルフィンズ)
11:15～11:25	休　憩
	一般セッション① 司会：
11:25 ～11:45	2-1 地面効果領域に於ける滑空機の縦の微小擾乱運動方程式の導出 ○酒井英倫(松島屋酒井科学技術研究所)
11:45 ～12:05	2-2 滑空降下するゴム動力ヘリコプターの設計 ○滝敏美((株)ナスカ)
12:05 ～12:25	2-3 無いなら作る！HPA 型紙飛行機 ○松井亮(トヨカワフライングクラブ)
12:25 ～12:45	2-4 羽ばたき機の原理と開発 ○角田和彦(かくたこども＆アレルギークリニック)

12:45～13:30	昼　食

13:30 ～13:50	2026 年スカイスポーツトピックの紹介 米田洋（帝京大学理工学部）
	企画セッション2（OS1）人力飛行機① 司会：
13:50 ～14:10	3-1 鳥人間コンテスト出場機の主翼のねじれについて ○諏訪吉昭(下総 OSC)
14:10 ～14:30	3-2 人力飛行機マゼラン号の開発（第一報）と機体不具合時における飛行判断 ○国竹泰夫(クールスラスト)
14:30 ～14:50	3-3 オープンソース風洞を用いた人力飛行機用エアデータセンサの校正 ○樋田啓(Team ’F’)
14:50～15:00	休　憩
	企画セッション2（OS1）人力飛行機② 司会：
15:00 ～15:20	3-4 人力飛行機操縦訓練用 100g 未満 RC グライダーとその効果 ○石川智己(Team’F’),久保陸(Team’F’),江口颯(Team’F’)
15:20 ～15:40	3-5 HPA 飛行会 2026 開催報告 齋藤珠騎(芝浦工業大学)，○井原侑里(電気通信大学)，小泉優弥(帝京大学)，佐治拓海(名古屋大学)，中村想一郎(東北大学)，瀬川舜大(静岡大学)，安藤祐飛(静岡大学)，大野以庵(東京都市大学)，和田慎之助(早稲田大学)
15:40 ～16:00	3-6 STORK 記録飛行から 50 年　飛行実績から性能を解析する ○石井潤治(「ストーク記念　日本の飛行と科学伝承館」館長)
16:00～16:10	休　憩
	一般講演　滑空機・その他 司会：
16:10 ～16:30	4-1 IoT センシングとデータサイエンスによるスカイスポーツ支援 ○伊藤貢司，北野正浩（ハング・パラグライダースクール nasa）
16:30 ～16:50	4-2 Condor Soaring Simulator を活用したグライダー技量向上とオンラインレースの可能性 ○武市直己(東京大学航空部 OB 会)
16:50 ～17:10	4-3 世界標準の空中衝突警報システム　FLARM ○江副浩(株式会社アイランドシックス)
17:10 ～17:30	4-4 日本初のライトスポーツ航空機（LSA）の許可取得と飛行について ○山下祐作(エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟，AeroDyne 株式会社),濱尾豊(エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟)，飯野明(エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟)，佐志田伸夫(公益社団法人日本滑空協会)，八尾正孝(公益社団法人日本滑空協会)，田上研之(公益社団法人日本滑空協会)，山木宏(公益社団法人日本滑空協会),迫拓也(公益社団法人日本滑空協会)，十川嘉向(公益社団法人日本滑空協会)
17:30 ～17:35	委員長挨拶 新井啓之（東海大学）